



**ランボルギーニ・モータースポーツ部門のスクアドラ・コルセ、
今季のドライバー育成プログラムに
ケイ・コッツォリーノと道見真也、
篠原拓朗とニコラス・コスタの抜擢を発表**

ランボルギーニ・モータースポーツ部門のスクアドラ・コルセは2015年5月14日（木）、2015シーズンに展開する3つのドライバー育成プログラム概要とドライバーラインアップを発表しました。

第1のプログラムは2014シーズンからの継続として、ブランパンGTエンデュランス・シリーズへの出場機会を与える目的で、ランボルギーニ・ブランパン・スーパー・トロフェオのヨーロッパ、ノースアメリカ、アジアの各シリーズに参戦する26歳以下の才能豊かなドライバーの中より選抜。ヴィンチェンツォ・ソスピリ・レーシング（VSR）に所属する道見真也（21歳）を含む、8人の若手ドライバーの名前が発表されました。

第2のプログラムは2015シーズンより開始したもので、GT3ジュニア・プログラムとして10人の経験豊かなドライバーが発表され、VSRに所属するケイ・コッツォリーノ（27歳）もそのひとりに抜擢されました。今後、10人のドライバーは世界的に展開されているGT3カーレースに、ランボルギーニ・スクアドラ・コルセの支援を受けて参戦したり、あるいは参戦の準備を整えたりする運びとなります。

第3のプログラムも2015シーズンより開始したもので、将来的にはランボルギーニ・ブランパン・スーパー・トロフェオあるいは世界的に展開されているGT3カーレースへ送り込むドライバーを選抜する目的で発足。今季はVSRランボルギーニ・スクアドラ・コルセ・フォーミュラ・ジュニア・チームの名前で参戦する日本のFIA-F4を舞台に、篠原拓朗（20歳）とニコラス・コスタ（23歳）のふたりが起用されました。

なお、上記スクアドラ・コルセの発表に関して、詳しくは添付pdfファイルをご参照いただければ幸いです。VSRのレース活動へのご理解とともに、今後も同チームに対する支援とご声援をよろしくお願い申し上げます。



ケイ・コッツォリーノ



道見真也

©2015 Vincenzo Sospiri Racing



篠原拓朗



ニコラス・コスタ

©2015 Vincenzo Sospiri Racing